殺虫剤

ブロフラニリド水和剤

テヺ゚フロアブル

農林水産省登録 第24591号

(三井化学クロップ&ライフソリューション(株)登録)

性状:淡黄色水和性粘稠懸濁液体

毒性:普通物(毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称)

危険物 : 非該当 有効年限: 5年 包装: 125mℓ×4

有効成分:ブロフラニリド・・・・20.0%

殺虫剤分類

3 0

テラ®は三井化学クロップ&ライフソリューション(株)の登録商標です。

特長

- ○新規作用機構(殺虫剤分類30)のブロフラニリドが有効成分です。
- ○残効性に優れています。
- ○耐雨性に優れ、散布後に降雨があっても影響を受けにくい製剤です。
- ○シバの幅広い害虫に登録があります。
- ○樹木類のケムシにも使用できます。
- ○希釈性に優れた製剤です。
- ○いやな臭いがほとんどない製剤です。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	プロフラニリト゚を 含む農薬の 総使用回数
芝	スジキリヨトウ	32倍	0.8mℓ/m ^²	発生初期	3回以内	無人航空機 による散布	3回以内
	スジキリヨトウ シバオサゾウムシ	2000倍	0.05 <i>l</i> /m²			散布	
		8000倍	0.2 ℓ /m²				
		20000倍	0.5 ℓ /m²				
	シバツトガ タマナヤガ	1000~ 2000倍	0.05 <i>l</i> /m²				
		4000~ 8000倍	0.2 ℓ /m²				
		10000~ 20000倍	0.5 <i>ℓ</i> /m²				
	ケラ コガネムシ類幼虫	4000倍	0.5 <i>l</i> /m²				
樹木類	ケムシ類	16000倍	200∼700ℓ/10a	発生初期	4回以内	散布	4回以内

使用上の注意事項

- ●使用前に容器をよく振ってから使用してください。
- ●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ●本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
 - ・散布は各散布機種の散布基準に従って実施してください。
 - ・散布にあたっては、散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ・散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ・散布薬液の飛散によって動植物及び自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に 十分留意してください。
- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- ●本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を 受けることをおすすめします。

農薬使用者に係る注意事項

- ●本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- ●街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

蜜蜂に係る注意事項

- ●ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
- ●関係機関(都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

水産動植物に係る注意事項

- ●水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- ●無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- ●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。 また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管に関する注意事項

●直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。